（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」）

2019年度の事業報告書
2019年4月8日から2020年3月31日まで

NPO法人リエラ

1　事業の成果

法人発足初年度は、H29年九州北部豪雨の被災者支援を行いつつ、佐賀豪雨や台風19号等による自然災害への対応を行なった。佐賀豪雨では、災害を契機に立ち上がったおもやいボランティアセンターの運営支援を行い、被災地の共助をサポートすることができた。防災活動支援事業では、日田市災害ボランティア講座の開催や大分大学主催の防災シンポジウム、自主事業の講演会等を通じて、約3000名の一般市民とともに防災意識向上に取り組んだ。移住定住支援事業では、日田市前津江地区においてお試し移住ツアーの開催や、移住者交流会を行い、移住希望者および移住者に対しての日田の暮らし体験や繋がりづくり等を行うことができた。

2　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事業名（定款に記載した事業）	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額（単位：千円）
災害支援事業	<H29年九州北部豪雨支援事業> 1.　賃貸型仮設住宅入居者交流会の開催 H29 年九州北部豪雨のみなし仮設住宅入居者を対象とした繋がり・憩いの場づくり	(A)2019/5/12 (B)日田市桂林公民館 (C)6人	(D)賃貸型仮設住宅入居者 (E)23人	985
	2.　賃貸型仮設住宅入居者への見守りおよび生活再建への支援 孤立・孤独防止や生活再建への悩みをヒアリングしつつ専門機関等へ繋ぐ	(A)2019/4月～2020/3/31 (B)大分県日田市 (C)6人	(D)賃貸型仮設住宅入居者および再建者 (E)30世帯	
	3.　生活家電支援 行政から支援を受けていない世帯へ家電支援を通して、生活再建に関わる困りごとのヒアリング実施	(A)2019/7月～2020/3/31 (B)大分県日田市 (C)2人	(D)全壊及び大規模半壊で、みなし仮設住宅に入居していない世帯 (E)17世帯	
	4.　プログラミング体験 IT工房ひのき（富士ソフト社）と共催のIT支援の実施	(A)2019/7/29.30 (B)大分県日田市大鶴公民館、小野公民館 (C)3人	(D)大鶴地区及び小野地区の小学生と保護者 (E)30人	

	5.　子育て応援金 H29 年九州北部豪雨により被災した子育て世帯を対象とした応援金の配付	(A)2019/12/1～2020/3/31 (B)大分県日田市 (C)2 人	(D)全壊または大規模半壊判定、且つ災害当時高校生以下の子どもがいる世帯 (E)7 世帯	
	〈平成 30 年西日本豪雨〉 1.　先災地に学ぶスタディツアーの開催 宇和島市の支援団体を九州北部豪雨被災地の支援者と繋ぎ、教訓や活動を繋ぐもの	(A)2019/5/14 ～5/16 (B)大分県日田市 福岡県朝倉市 (C)4 人	(D)愛媛県宇和島市地元支援団体 (E)28 人	91
	〈令和元年 8 月九州豪雨〉 1.　多久市災害ボランティアセンターへの資機材貸与および運営サポート 災害 VC を立ち上げた多久市社協の要請から災害ボランティア活動用資機材を貸与 2.　民間支援団体おもやいボランティアセンターへの支援 武雄市民有志が立ち上げた民間支援団体の立ち上げ支援および資機材貸与等を実施 3.　おもやい VC 主催の被災者向けイベントへの支援 武雄市の被災者を対象にした交流イベント「おもフェス」にて炊き出しブースの運営を日田市のボランティアとともにサポート	(A)2019/9/1～3 (B)多久市社会福祉協議会 (C) 3 人 (A)2019/9/4～9/30 (B)武雄市旧北方幼稚園 (C) 3 人 (A)2019/10/1～2020/3/31 (B)武雄市旧北方幼稚園 (C)25 人	(D)多久市社会福祉協議会 (E)30 人 (D)おもやいボランティアセンター、武雄市市民 (E)500 人 (D)おもやいボランティアセンター、武雄市民 (E)300 人	635
	〈令和元年台風 19 号〉 1.　長野県長野市の被害状況の調査 長野県長野市等の浸水地域の被害状況把握および、地域おこし協力隊の困りごと把握 2.　宮城県丸森町での支援 避難所で活動する地域おこし協力隊の支援や地元で立ち上がった団体の後方支援等を実施	(A)2019/10/24～26 (B)長野県長野市 (C) 2 人 (A)2019/12～2020/3/31 (B)宮城県丸森町 (C) 2 人	(D)長野市等の被災住民等 (E)20 人 (D)宮城県丸森町の地域おこし協力隊および行政職員、関係者等 (E)30 人	1,134
	〈令和 2 年佐伯市豪雨〉 1.　佐伯市社協への支援	(A)2020/2/1 (B)大分県佐伯市	(D)佐伯市の被災者	11

	<大分大学主催　減災シンポジウム in 中津> 被災地を訪問するフィールドツアーコーディネートおよび減災シンポジウム運営業務を大分大学より委託	(A)2019/11/16, 2020/1/26 (B)大分県中津市 (C)2名	(D)中津市住民、行政、中津北高生等 (E)500名	116
	<大分県災害ボランティアセンター運営支援事業　検討委員会・地域防災部会> 大分県内社協等を対象にした災害ボランティアセンター運営支援者研修の開催等の検討	(A)2019/4～2020/3/31 (B)大分県社会福祉協議会 (C)1名	(D)大分県内の社会福祉協議会職員など (E)100名	98
	<ひた水防災サポートセンター運営事業> 防災フェスタの開催等に向けた準備委員会のサポート業務	(A)2019/4～2020/3/31 (B)朝霧の館 (C)1名	(D)日田市花月川流域の自治会等 (E)500名	
移住定住促進事業	<あなたのひた暮らし応援事業日田市民サービス協働事業> 1.　移住相談会 日田川開き観光祭と日田天領まつりに合わせ出前移住相談会の実施、大分県主催の移住相談会へ参加	(A)2019/5/25 11/9, 2020/1/18 (B)大分県日田市隈町、豆田町、福岡県福岡市 (C)2名	(D)全国 (E)220名	805
	2.　日田市移住者交流会 日田市への移住者同士の交流を目的とした交流会を年2回開催	(A)2019/6/19、12/8 (B)大分県日田市 (C)3名	(D)日田市への移住者 (E)59人	
	3.　ひた暮らし応援団フォローアップ研修 移住サポーターであるひた暮らし応援団のフォローアップとして研修会や豊後高田市への視察等を実施	(A)2019/10/16, 11/6 (B)大分県日田市, 大分県豊後高田市 (C)2名	(D)ひた暮らし応援団員 (E)18人	
	<日田市前津江地区における移住促進調査・試行委託事業> （大分県地域ネットワーク・コミュニティ推進モデル委託事業） 1.　空き家調査と地域内の課題について、自治会長や班長を中心にヒアリングを実施	(A)2019/6月～2020/3/31 (B)大分県日田市前津江町 (C)3名	(D)前津江町住民 (E)1000人	1,997
	2.　移住体験ツアーの実施 日田市への移住希望2組に対して移住お試しツアーの実施。	(A)2019/9月～2020/2/29 (B)大分県日田市	(D)全国 (E)16人	

	1/27 に豪雨被害のあった佐伯市蒲江地区にて、被災宅の乾燥に必要な資機材を社協へ貸与	(C) 2 人	(E)20 人	
防災活動支援事業	＜日田市民サービス協働事業＞ 災害ボランティアの育成を行うため以下の２つを実施 1. 日田市災害ボランティア講座の開催 年２回、日田市民を対象にした災害ボランティア講座を開催。阪神淡路大震災や佐賀豪雨で被災地支援に取り組む方を講師に招き、泥出し実技研修模型を使ったアクティブラーニング形式のボランティア体験も実施。 2. 泥出し実技研修模型の制作 移動可能な３畳の和室・洋室の泥出しボランティア体験キットを製作	(A)2019/6/14, 12/1, 2020/2/9 (B)大分県日田市ウェルピア, 大分県日田市旧都築小学校 (C)3 人 (A)2019/4～11 (B)日田林工高校 (C) 2 人	(D)日田市民 (E)52 人 (D)日田林工高校 (E)8 人	1,038
	＜防災講演会＞ 1. 九州内の防災・災害関連の講演業務 行政、社協、自治会、公民館、要援護者団体等より依頼を受け、以下の内容の防災講演会を実施。 講演会（被災地の状況, 防災, 避難所, 災害ボランティア等をテーマ）、ワークショップ（クロスロード, HUG, 防災マルバツゲーム）、災害ボランティアセンター運営者向けワークショップ（マッチング体験, 資機材など）、災害ボランティアスキルアップ用の泥出し体験キットの活用	(A)2019/4 月～2020/3/31, 45 回 (B)全国 (C) 3 人	(D)九州 (E)2,350 人	577
	＜次の災害に備える会議～支援者の立場から～＞ 災害時のリエラの災害支援活動の方向性の共有と繋がりづくり	(A)2019/6/21 (B)大分県日田市 (C)2 人	(D)日田市内の行政、社協、JC 等 (E)45 人	11

	参加者は、前津江町の農家民泊や森のようちえんの体験入園、地域住民との交流を通じて日田の暮らしを体験	前津江町 (C)2 名		

7498

(2)　その他の事業

事業名（定款に記載した事業）	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額（単位：千円）
なし			

（備考）

1　2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2　2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

（法第28条第１項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」）

2019年度　活動計算書

2019年 4月 8日から 2020年 3月31日まで

NPO法人リエラ

（単位：円）

科目	金額			備考
Ⅰ 経常収益				
1 受取会費				
正会員受取会費	120,000			20人、2団体
賛助会員受取会費	16,800	136,800		4人
2 受取寄附金				
受取寄附金	1,524,985	1,524,985		20件（日田RC909,120円含む）
3 受取助成金等				
受取民間助成金	1,500,000	1,500,000		日本財団1,000,000円、赤い羽根共同募金500,000円
4 事業収益				
災害支援事業	1,417,657			H29年7月豪雨・H30年7月豪雨支援、令和元年8月大雨
防災活動支援事業	2,804,265			市協働事業1,022,027円、講演会1,247,718円、大分大学297,000円、委員会237,520円
移住定住促進事業	2,797,466	7,019,388		市協働事業800,000円 大分県受託事業1,997,466円
5 その他収益				
受取利息	15			預金利息
雑収入	0	15		
経常収益計			10,181,188	
Ⅱ 経常費用				
1 事業費				
(1) 人件費				
賃金	3,402,224			
人件費計		3,402,224		
(2) その他経費				
旅費交通費	1,625,548			講師旅費、講演会旅費
諸謝金	250,000			講師謝金
印刷製本代	156,213			大分県委託事業報告書・成果物印刷、インク代など
消耗品費	677,554			泥出し模型材料費など
会議費	12,094			会議室使用料など
通信運搬費	12,770			切手代など
賃借料	163,730			レンタカー代など
外注費	220,000			報告書デザイン料、WEBページ制作費
雑費	42,050			災害ボランティア講座災害食など
委託料	98,081			移住体験料
支援金	850,000			子育て応援金7世帯17名
その他経費計		4,108,040		
事業費計		7,510,264		
2 管理費				
(1) 人件費				
賃金	0			
通勤費	120,000			
人件費計		120,000		
(2) その他経費				
旅費交通費	56,823			職員研修、資機材運搬
印刷製本費	12,090			名刺シート、コピー代等
消耗品費	50,516			法人印等
会議費	9,444			会場費
通信運搬費	76,731			携帯、Wi-Fi使用料、ハガキ、切手代等
賃借料	38,880			事務所家賃
諸会費	38,000			震つな正会員費等
租税公課	3,900			法人登記印紙代
光熱費	39,207			事務所電気、ガス代
雑費	38,252			ボランティア保険料等
その他経費計		363,843		
管理費計		483,843		
経常費用計			7,994,107	
当期経常増減額			2,187,081	
Ⅲ 経常外収益				
1 固定資産売却益		0		
経常外収益計		0		
Ⅳ 経常外費用				
1 過年度損益修正損		0		
経常外費用計		0		
税引前正味財産増減額			2,187,081	
法人税			0	
当期正味財産増減額			2,187,081	
設立時正味財産額			0	
次期繰越正味財産額			2,187,081	

貸借対照表

2020 年　3 月　31 日現在

NPO法人リエラ

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1.　流動資産			
現金預金	1,120,588		
未収金	1,117,293		
流動資産合計		2,237,881	
2.　固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,237,881
Ⅱ 負債の部			
1.　流動負債			
未払金	50,800		
流動負債合計		50,800	
2.　固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			50,800
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		2,187,081	
正味財産合計			2,187,081
負債及び正味財産合計			2,237,881

財務諸表の注記

NPO法人リエラ

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。
（1）　固定資産の減価償却の方法
（2）　施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
（3）　ボランティアによる役務の提供
（4）　消費税等の会計処理
（1）～（4）全て該当なし

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。
（単位：円）

科　目	災害支援事業					防災活動事業					移住定住支援事業		事業部門計	管理部門	合計
	災害緊急支援	H29年九州北部事業	H30年7月事業	R1年8月　大雨事業	台風19号事業	市協働人材育成事業	講演会事業	委員会事業	大分大学	法人自主事業	市協働移住促進事業	大分県委託事業			
Ⅰ 経常収益															
1. 受取会費													0	136,800	136,800
2. 受取寄付金		1,009,120	100,000	34,610									1,143,730	381,255	1,524,985
3. 受取助成金等				500,000	1,000,000	1,000,000					800,000	1,997,466	5,297,466	0	5,297,466
4. 事業収益		934,505	397,332	85,820			1,247,718	237,520	297,000				3,199,895	0	3,199,895
5. その他収益						22,027							22,027	15	22,042
経常収益計	0	1,943,625	497,332	620,430	1,000,000	1,022,027	1,247,718	237,520	297,000	0	800,000	1,997,466	9,663,118	518,070	10,181,188
Ⅱ 経常費用															
(1)　人件費															
賃金		130,000	67,000	242,000	144,000	354,000	256,000	50,000	90,000		600,000	1,469,224	3,402,224	0	3,402,224
通勤費													0	120,000	120,000
人件費計	0	130,000	67,000	242,000	144,000	354,000	256,000	50,000	90,000	0	600,000	1,469,224	3,402,224	120,000	3,522,224
(2)　その他経費															
旅費交通費	11,049	3,503		284,264	775,687	103,750	263,402	47,606	25,664	9,975		100,648	1,625,548	56,823	1,682,371
諸謝金			15,000			185,000					0	50,000	250,000		250,000
印刷製本費					20	22,877	648				6,403	126,265	156,213	12,090	168,303
消耗品費				107,797	112,107	331,101	42,490				80,971	3,088	677,554	50,516	728,070
会議費							2,134			1,420	8,540		12,094	9,444	21,538
通信運搬費		1,470		850	1,630	504					8,190	126	12,770	76,731	89,501
賃借料					112,360		12,650					38,720	163,730	38,880	202,610
雑費			8,424			29,478							37,902	30,934	68,836
支払手数料			438		330	1,470	110				486	1,314	4,148	218	4,366
委託料												98,081	98,081		98,081
外注費						10,000					100,000	110,000	220,000		220,000
支援金		850,000											850,000		850,000
諸会費													0	38,000	38,000
水光熱費													0	39,207	39,207
租税公課													0	3,900	3,900
保険料													0	7,100	7,100
その他経費計	11,049	854,973	23,862	392,911	1,002,134	684,180	321,434	47,606	25,664	11,395	204,590	528,242	4,108,040	363,843	4,471,883
経常費用計	11,049	984,973	90,862	634,911	1,146,134	1,038,180	577,434	97,606	115,664	11,395	804,590	1,997,466	7,510,264	483,843	7,994,107
当期経常増減額	−11,049	958,652	406,470	−14,481	−146,134	−16,153	670,284	139,914	181,336	−11,395	−4,590	0	2,152,854	34,227	2,187,081

3 使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は2,187,081円ですが、そのうち1,356,590円は災害支援事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は830,491円です。
（単位：円）

内　容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備　考
すずれ元気村他NPO	0	46,028	46,028	0	災害支援
ちゃいるどる一む他市民	0	34,610	34,610	0	令和元年8月大雨災害支援
真如苑	0	200,000	166,715	33,285	H29年九州北部豪雨、H30年7月豪雨災害支援
ひちくボランティアセンタ	0	1,323,305	0	1,323,305	H29年九州北部豪雨、H30年7月豪雨災害支援
日田ロータリークラブ	0	909,120	909,120	0	H29年九州北部豪雨支援
日本財団	0	1,000,000	1,000,000	0	台風19号災害支援
赤い羽根共同募金	0	500,000	500,000	0	令和元年8月大雨災害支援
合計	0	4,013,063	2,656,473	1,356,590	

財産目録

2020 年　3 月　31 日現在

NPO法人リエラ

（単位：円）

科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1.　流動資産			
現金預金			
手許現金			
大分銀行	1,120,588		
ゆうちょ銀行			
未収金	1,117,293		
流動資産合計		2,237,881	
2.　固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,237,881
Ⅱ 負債の部			
1.　流動負債			
未払金	50,800		
流動負債合計		50,800	
2.　固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			50,800
正味財産			2,187,081